

初めての俳句講座

～あなたも俳句を作ってみませんか～

回	期 日	学習内容
1	10月13日(金)	俳句とは何か、俳句用語の基礎知識
2	11月17日(金)	実作のための予備知識、名句鑑賞
3	12月15日(金)	俳句を作る①
4	平成30年1月19日(金)	俳句を作る②
5	平成30年2月23日(金)	俳句を作る③

- ▶時 間 午後1時30分～3時30分
- ▶場 所 中央公民館第2学習室(「みらい」内)
- ▶講 師 三沢一水さん(行田市俳句連盟会長)
- ▶対 象 俳句初心者の方
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶受 講 料 無料
- ▶申し込み 9月20日(水)午前9時から直接同館(電話受け付けは午前10時から)
- ▶問い合わせ 同館 ☎556—2649

平成29年度不動産鑑定士による 不動産の無料相談会

- ▶日 時 10月7日(土)午前10時～午後4時
- ▶場 所 八木橋百貨店1階正面入口(熊谷市仲町74)
- ▶内 容 不動産鑑定士が不動産の価格などの相談に応じます。
- ▶主 催 公益社団法人埼玉県不動産鑑定士協会
- ▶後 援 埼玉県、熊谷市他
- ▶問い合わせ 同協会 ☎048—789—6000

今月の納期(9月分)

固定資産税・都市計画税・・・3期
 国民健康保険税・・・3期
 介護保険料・・・3期
 後期高齢者医療保険料・・・3期

納期限 10月2日(月)

市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

各種相談 (9月15日～10月14日)

相 談	場 所	期 日	時 間	問い合わせ	
法律(予約制)	産業文化会館 第1会議室	9月26日(火)	※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
		10月12日(水)		午後1時40分～4時20分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター (内線495)
結婚	VIVAぎょうだ	10月1日(日)		午前10時～正午	NPO法人行田結婚支援センター ☎090—2416—9692
不動産	市役所	9月20日(水)		午前9時～正午	公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562—5900
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	10月11日(水)※予約制		午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554—2702
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。		午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556—9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	きっずプラザ あおい	10月11日(水)		午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分		午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554—1411
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	9月26日(火)、10月10日(火)		午後5時15分～7時	水道課 ☎553—0131

老朽空き家等を 解体する場合に補助金を 交付します

市では、老朽空き家等を解体する方への補助制度を実施しています。対象になる老朽空き家等は、市から条例に基づく助言または指導を受けたもので、1年以上使用されていないものなどの条件があります。補助金額は、解体費用の2分の1以内で上限は50万円(床面積に関する上限基準あり)です。詳細を建築開発課または市ホームページで確認の上、申請してください。

なお、申請は解体工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課建築指導担当 ☎550—1551

木造住宅の耐震診断および 耐震改修工事をする方に 補助金を交付します

市では、木造住宅の耐震診断および耐震改修工事をする方への補助制度を実施しています。対象になる住宅は昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての住宅および兼用住宅です。補助金額は耐震診断が診断費用の2分の1(上限5万円)、耐震改修工事が耐震工事費用の23パーセント(上限20万円)です。詳細を建築開発課または市ホームページで確認の上、申請してください。

なお、申請は診断または改修工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課建築指導担当 ☎550—1551

9530

さしあげます

▷ベビーカー(バギー式) ▷ハムスター用ゲージ ▷ベビーバス
▷電気ファンヒーター ▷電気スタンド ▷インターホン(取り換え用) ▷水槽


環境課環境業務担当 ☎556—

ゆずってください

▷芝刈り機 ▷浴室用混合水栓(シャワー付き) ▷調理用ポウル
▷卓上ポット(ステンレス製) ▷大人用自転車 ▷ガスコンロ
▷卓上用ミシン ▷キャリーバッグ(4輪・中型) ▷キャリーバッグ(4輪・大型)
▷ラベルプリンター ▷液晶テレビ ▷冷蔵庫 ▷サイドテーブル ▷こたつ

556

ごみ収集車の火災防止に ご協力ください



8月3日に不燃ごみ収集車の荷台で、ラジコンなどに使用していたと思われる充電式電池が原因の出火がありました。発見が早くすぐに消火できましたが、消火が遅れば収集作業員や周辺の住民の命に関わる重大事故(火災)につながりかねません。

このような事故をなくすため、次のことに注意して集積場所に出してください。

○充電式電池、乾電池およびライターは、「有害ごみ」へ
 ○スプレー缶およびカセットボンベは、穴を開けてから「資源物」へ

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556—9530

木造住宅の耐震診断を 無料で行います

市では、木造の住宅を対象に、簡易な耐震診断を無料で実施しています。古い基準で建てられた住宅は耐震性能が低いものが多く、大地震の際には倒壊してしまう恐れがあります。

市職員が自宅に伺い診断をしますので、ぜひご利用ください。

▶問い合わせ 建築開発課建築指導担当 ☎550—1551

不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いしています。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

ママ・パパ教室

- 日時** 10月12日(木)午後1時15分～4時(午後1時から受け付け)
- 場所** 保健センター
- 内容** 赤ちゃんのための妊娠中の歯の健康の話、沐浴、フリートーク
- 対象** 妊婦とその家族
- 定員** 20人(先着順)
- 注意** 安定期に入った妊娠中・後期(16週～34週)の参加をお勧めします。
- 申し込み** 10月5日(木)までに直接または電話で保健センター

おとなの健康

- 健康相談**(要申し込み)
- 日時** 9月27日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 場所** 保健センター
- 対象** 食事や運動など健康に関する生活習慣について相談したい方
- その他** 随時、電話での相談も受け付けます。

～店のメニューを健康レシピとして売り出しませんか～ 健康につながるレシピを募集します

市では「健康メニューを提供したい」という飲食店を応援するため、皆さんから健康につながるレシピを募集します。要件を満たしたものは「健康レシピ」として認定し、その料理を提供する店を「健康レシピ認定店」とします。健康志向の方や観光に訪れた方が健康レシピ認定店にその料理を食べに来ることで、口コミやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)などで情報が拡散され、集客数の増加が期待されます。

健康レシピ認定店になる

- 「健康レシピ発表会」(平成30年1月開催予定)に参加し、健康レシピをPRすることができる。発表会には報道機関の方を招き、試食してもらう予定。
- 健康レシピマップに店の場所や写真が掲載される。
- 市から認定ステッカーやポスターが配布される。

- 認定要件**
- テーマに沿ったレシピになっていること
 - 次の(ア)～(イ)のいずれか2つ以上に該当すること
 - (ア)地元農水産物を1品以上使用している
 - (イ)1食当たり120g以上の野菜(いも類を除く、きのこ・海藻類を含む)を使用している
 - (ウ)1食当たりエネルギー量が650～750kcalである
 - (エ)1食当たり食塩量3g未満である
 - 健康レシピ開発委員会からのアドバイスを受ける

親子のよい歯のコンクールが実施されました

平成28年度の3歳児健診受診者の中から選出された、歯および口腔状況の優秀な親子8組が表彰されました。歯の健康は、全身の健康に大きく関わります。乳幼児期から歯科保健への関心を持ち、歯を大切にしましょう。



- 応募要件**
- 市内の飲食店を経営または勤務していること
 - 地元農水産物を使用していること
 - 次の(ア)または(イ)のいずれかのテーマに沿っていること
 - (ア)市のシンボルマーク
青色(水)【例:青魚、水など】、緑色(田園都市)【例:緑野菜、米など】、赤色(一体感や情熱)【例:肉、トマト、辛味など】の3つの色彩やシンボルマークの意味を取り入れたレシピ
 - (イ)行田の歴史
【例:蔵、古墳、埴輪など】

- その他**
- 応募作品数に制限はありません。
 - レシピはすでに店で提供しているものでも可。
 - 1品でも1食(主食・主菜・副菜がそろったもの)でも可。
 - 応募書類の返却はしません。
 - 応募されたレシピは、健康レシピ開発委員会で監修すること以外の用途に使用しません。

応募方法 9月29日(金)までに保健センターで配布している「健康レシピ提出用紙」(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、同センターに持参または郵送してください。【持参・郵送】〒361-0023 行田市長野2-3-17 保健センター



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

- 日時** 9月28日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時から受け付け)
- 対象** 平成29年7月生まれのお子さんとその保護者
※対象者には通知します。
- 内容** 4カ月児健診受診票の配布と健診の受診方法や予防接種・育児に関する説明

離乳食教室(初期)(要申し込み)

- 日時** 10月5日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象** 4～6カ月のお子さんとその保護者

離乳食教室(中期)(要申し込み)

- 日時** 10月6日(金)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象** 7～8カ月のお子さんとその保護者

10カ月児相談(申し込み不要)

- 日時** 9月27日(水)午前10時～11時30分(午前9時30分から受け付け)
- 対象** 平成28年11月生まれのお子さんとその保護者
※対象者には通知します
- 内容** 身体測定、赤ちゃんと遊ぶ(赤ちゃんと遊びの紹介)、幼児期を迎える準備の話(予防接種、栄養、育児、歯科保健など)、運動発達、食事、育児などの相談

乳幼児健診(申し込み不要)

- 健診名** 1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- その他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

※いずれも場所は保健センター

※4カ月児健診は市内指定医療機関での個別健診になります。

在宅医療窓口

◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

- 在宅医療支援センター ☎553-2060
- 相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

- 在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
- 相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

休日や夜間の急な病気やけがで困ったときは

【休日急患診療】

期日	医療機関名	電話番号
9月17日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月18日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月23日(土)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月24日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
10月1日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
10月8日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
10月9日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
10月15日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

病院に連れて行こうか迷ったとき、受診できる医療機関を知りたいとき

①平成29年10月1日午前9時から埼玉県救急電話相談を24時間365日で実施します。

全国共通ダイヤル#7119を導入し、大人や子どもの相談に対応するとともに医療機関の案内をします。急な病気やけがに関して、看護師の相談員が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスしますので、判断に迷ったときはお気軽にお電話ください。

相談時間 毎日24時間

電話番号 #7119または☎048-824-4199(ダイヤル回線、IP電話、PHSを利用の場合)

※従来と同様に、次の番号からも電話をかけられます。

○大人の救急電話相談 #7000

○小児救急電話相談 #8000または☎048-833-7911

平成29年9月までの電話番号および相談時間

○大人の救急電話相談 #7000

相談時間【月～土曜日】午後6時30分～10時30分
【日曜日、祝日など】午前9時～午後10時30分

○小児救急電話相談 #8000または☎048-833-7911

相談時間【月～土曜日】午後7時～翌朝7時
【日曜日、祝日など】午前7時～翌朝7時

②行田市消防署 ☎550-2123

誤飲や誤食をしたとき

①つくば中毒110番 ☎029-852-9999(午前9時～午後9時)

②大阪中毒110番 ☎072-727-2499(365日24時間対応)

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	9月17日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしの へや
	9月23日(土)午前11時			おはなしタンパリン	
	10月7日(土)午後2時			おはなしの会	
	10月14日(土)午後2時			おはなしポケット	
たまごおはなし会	9月20日(水)、10月11日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	図書館 おはなしの へや
ぴよぴよおはなし会	10月1日(日) 午前11時～11時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	図書館職員	
こっこおはなし会	10月1日(日)午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生	高橋貴子さん	
英語のおはなし会	10月8日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	図書館職員	
子ども映画会	9月16日(土)午後2時	ムーミン パペット・アニメーション友情の巻			

図書館シネマ倶楽部	9月24日(日) 午後1時30分	1939年アカデミー賞撮影 ＜白黒＞賞受賞 嵐が丘(洋画：104分) 出演：ローレンス・オリ ヴィエ、マール・オベロ ン、デヴィッド・ニヴェ ン、ジェラルディン・ フィッツジェラルド 他	大人を対象としてい ますが、どなたでも 鑑賞できます	図書館職員	「みらい」 2階映像 ホール
-----------	---------------------	--	----------------------------------	-------	----------------------

ブックスタート	9月20日(水)・27日(水) 午前10時～正午	絵本の読み聞かせ、育 児のアドバイス、絵本 セットの手渡し	平成29年3月1日～ 5月31日生まれの赤 ちゃんとその保護者 ※母子健康手帳を必 ずお持ちください	NPO法人 子育てネット行田	図書館 ミーティ ングルーム
---------	-----------------------------	-------------------------------------	--	-------------------	----------------------

シルバー人材センターからのお知らせ

会員になって 生きがい・仲間を見つけませんか

長年培った知識や技術を生かして地域に貢献したい方、健康維持のために体を動かしたい方などの応募をお待ちしています。

- ▶対象 市内在住で、健康で働く意欲のある60歳以上の方
- ▶入会説明会 毎月第1・第3木曜日の午前10時～11時に行田市シルバー人材センター(旭町13-24)で開催しています。

その仕事、シルバー人材センターにお任せください

植木の剪定、簡単な農作業、草取り、草刈作業、各種施設の管理、工場の軽作業、塗装、簡単な大工仕事、屋内外の掃除、家事援助、パソコンのセットアップ、各種イベントの手伝い、ふすま・障子・網戸の張り替え、家具転倒防止器具・住宅用火災警報器の取り付け・取り替え作業など



屋外での作業は、季節による混み具合、天候などに左右されますので、お待ちいただくことがあります。ご了承ください。

▶問い合わせ 同センター ☎556-5221

庭木の手入れご自分で！ シルバー公開講座 「植木の手入れ」入門

- ▶日時 10月23日(月)午後1時30分～4時
- ▶場所 行田市シルバー人材センター講習室
- ▶対象 市内在住の60歳以上の方
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 9月29日(金)までに同センター ☎556-5221

図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 9月4日(月)～8日(金)・11日(月)・19日(火)・25日(月)、10月2日(月)・3日(火)・10日(火)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- AX 伊坂幸太郎／著
- MM 市川拓司／著
- B.LEAGUE2016-17シーズン総決算
- 笑い猫の5分間怪談11 那須田淳／責任編集・作、okama／カバー絵
- 生きた化石摩訶不思議図鑑 北村雄一／絵と文
- そらをとびたかったペンギン だれもが安心して存在できる社会へ 申もこ／作、shizu／協力、はやしみこ／絵

【図書館豆知識】 図書館ホームページの便利なサービス

図書館ホームページを活用するととても便利です。ここでは、おすすめのサービスを紹介します。

資料の検索

来館しなくても、ホームページから図書館の資料を探すことができます。

新着資料一覧

過去1カ月前までの新着資料をご覧いただけます。

貸出ベスト一覧

過去3カ月間で貸出数の多い資料をご覧いただけます。

【利用者番号・パスワードの入力が必要なサービス】

資料の予約

貸出中の資料に限り、資料の予約ができます。

貸出資料の期限の延長(1回のみ)

返却期限内で次の予約が無く、延滞資料が無い場合に限り、貸出日の1週間後から資料の返却期限を延ばすことができます。(CD・DVD・ビデオテープを除く)
※パスワードは、ホームページから登録できます。

今月のおすすめ新着DVD・新着CD

- | | |
|-----------------------|--|
| <DVD> | <CD> |
| • スノーホワイト
一氷の王国 | • アンコール(back number)
• 人間開花(RADWIMPS) |
| • ペット | • パーパス(ジャスティン・ビーバー) |
| • シング・ストリート
未来へのうた | |

うたって、あそんでわくわく 親子の絵本講座(秋の巻)

絵本を通じたコミュニケーションは子どもに愛情を伝え、生きる力を育みます。パパママ同士、赤ちゃん同士で触れ合う良い機会にもなりますので、ぜひご参加ください。

- ▶日時 10月6日(金)・20日(金)午前10時30分～11時45分
- ▶場所 中央公民館レクリエーション室(「みらい」内)
- ▶内容
 - 絵本の読み聞かせ、手遊び、工作などを親子一緒に楽しめます。
 - 絵本の選び方や子育てのこつを学びます。
 - 子育ての不安や疑問など、講師を交えてのグループトークを行います。
- ▶講師 島田ユミ子さん、小出厚子さん、平井直美さん(いずれも埼玉県家庭教育アドバイザー)
- ▶対象 乳幼児と保護者
- ▶定員 15組程度
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 事前に図書館で配布している申込書に必要事項を記入の上、直接提出してください。(電話での申し込み可)

税務課からのお知らせ

固定資産税に関する家屋実地調査にご協力を

市では現在、家屋の新築・増築および壊し調査を行っています。調査には、職員が2人1組で伺いますのでご協力をお願いします。

なお、職員は「職員証」を携帯しています。「職員証」の提示がないなど不審に感じた場合は、税務課までご連絡ください。

家屋を取り壊したら届け出を

家屋を取り壊した場合は、「家屋取壊届出書」を税務課へ提出してください。また、登記してある家屋については、法務局で滅失登記の手続きを済ませてください。これらの手続きが行われない場合には、税務課で家屋の取壊しが確認できないことがあります。

なお、「家屋取壊届出書」の用紙は、税務課で配布している他、市ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

▼問い合わせ 同課資産税担当(内線234)



ラジオ&ながちか体操で心地よい夏の朝

7月29日、総合公園第2自由広場で「みんなでラジオ&ながちか(長親)体操会」が開催されました。

昨年に続き2回目となったこの催しには、508人が参加。平成24年度に作られた市オリジナルの健康体操であるながちか(長親)体操を行いました。その後、参加者は全国ラジオ体操指導委員による効果的な体の動かし方などの指導を受けながらラジオ体操に取り組み、汗を流し、心地よい夏の朝を過ごしました。



暑い夏を彩る浮き城まつり

7月29日・30日の2日間、「第24回市民祭・行田浮き城まつり」が開催されました。

祭りのメインである「だんべ踊り」には23チームが参加し、おそろいのTシャツやはっぴなどの衣装を身に付け、45分間元気に踊り切りました。また、祭りの最後には6台の山車が登場。笛と太鼓による力強い祭りばやしで、会場を埋め尽くした観客を魅了しました。



楽しく学ぶ初めての将棋

8月1日から3日にかけて、中央公民館和室で夏休み伝統文化体験教室が開かれました。

1日に行われた「はじめての将棋」では、市内の小学3年生から6年生までの24人が参加しました。行田市将棋連盟顧問の森健一さんが将棋の基本的なルールや成り立ちなどを初心者でも分かりやすいように丁寧に解説。子供たちは「矢倉囲い」と呼ばれる戦型に駒を並べた後、森さんのアドバイスを受けながら実際に向かい合って対戦し、将棋を楽しみました。



一日を通して消防士の仕事を体験

8月10日、消防本部で第24回夏休み一日消防士体験が開催され、市内の小学生ら88人が参加しました。

この日は消防庁舎や消防自動車を見学した後、張られたロープをすばやく渡る救助訓練や応急手当訓練などを体験。また、放水訓練では水の勢いに驚きながらも消防署員に支えてもらい、ホースをしっかり握って5メートル先の標的を目撃放水しました。子供たちは、一日を通して消防士のさまざまな仕事を体験し、夏休みの良い思い出となったようでした。



足袋学習の成果を展示

今年度から小学3年生の社会科で副読本「足袋のまち行田」を使った学習を行っています。この学習の中で作成した「学習のまとめ」が8月3日から21日まで中央公民館談話コーナーで展示されました。

授業の中で学んだ行田の足袋作りの歴史や作り方について、子供たちが写真やイラストを用いて分かりやすくまとめました。来館者は市内全16校分の「学習のまとめ」に興味深そうに見入っていました。



ロビーに響く優雅な演奏

7月28日、市役所玄関ロビーで「市役所ロビーコンサート」が開催されました。

この日は新井理沙さん(ソプラノ)、小池穂波さん(フルート)、小林礼美さん(ピアノ)のグループ「ベル・パエーゼ」が出演。「虹の彼方に」「ふるさと」など全7曲を披露し、訪れた観客は優雅な演奏に、うっとりとして耳を傾けていました。ロビーコンサートは今年度あと2回開催される予定で、「市報ぎょうだ」などで日程をお知らせします。



かまどで炊いたご飯を味わう

8月5日・6日に、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワークの主催で足袋蔵昔体験セミナーが忠次郎蔵と牧禎舎で開催されました。

参加した16人の子供たちは、実際に足袋蔵に宿泊し、昭和初期の生活や遊びを体験しました。2日目の朝は、全員が交替で火吹き竹を使い、かまどに火を起しご飯を炊きました。炊き立てのご飯を食べた子供たちは「お米がすごく甘かった」、「いつもより朝ごはんをたくさん食べた」と時間と手間暇のかかった昔の朝食に感動した様子でした。



3世代で流しそうめんを楽しむ

8月9日、地域交流事業「納涼会inやすらぎの里」が総合福祉会館「やすらぎの里」で開催されました。

3世代交流を目的としたこの催しに1歳から70歳までの40人が参加。プールで遊んだ後、調理実習室に隣接するテラスで流しそうめんを行いました。竹の中を勢い良く流れてくるそうめん子供たちからは歓声が上がり、夏の風物詩を満喫しているようでした。

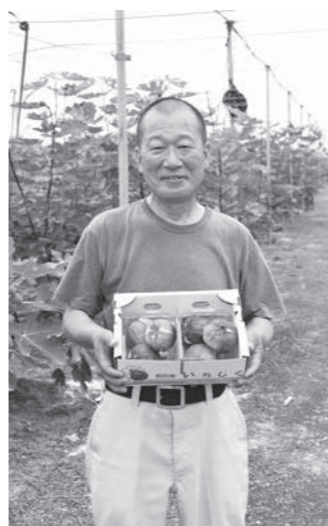




自家製肥料にこだわり 大きくて甘いイチジクを生産

長島 廣三さん（須加・67歳）

アラビア半島南部や地中海沿岸地方が原産地とされ、古代ローマなどで甘味源として重宝されるなど栽培の歴史は紀元前にまでさかのぼるイチジク。大きさと甘さにこだわりのイチジク栽培に情熱を注いでいるのが長島廣三さんです。もともと兼業農家で米と野菜を生産していた長島さんは、農協の情報紙で騎西いちじく組合の取り組みを知りました。そこで、イチジクを育ててみようと思いつき、同組合に足を運んで作り方を学び、平成11年に広島のイチジク農場から大玉でさつぱりとした甘さの「ドローフィン」という品種の苗を仕入れて、栽培を開始。イチジク作りには肥料が重要と考え、米ぬかや大豆などに微生物土壌改良資材を混ぜて自家製の堆肥を作り、果樹園に与えています。こうして作られたイチジクは一般的なものよりも大きくて糖度も高くおいしいと評判だそう。



その後、イチジク栽培が軌道に乗ってきた平成16年ごろから加工品の生産を始めました。長島さんは「規格外であっても丹精込めて作ったものをそのまま廃棄してしまうのは心苦しい。お客さんに喜んでもらうにはどうしたらよいかと考えた結果、イチジク栽培が落ち着いている冬から春にかけてイチジクを使った加工品を作ることにしました」とそのきっかけを話します。今ではジャムやまんじゅう、甘露煮やパイなど、さまざまな形で一年中イチジクを味わうことができます。生イチジクと加工品は、自家売りの他、市場や農協の直売所、スーパーマーケットなどに卸しています。また、「行田のおいしいイチジクをたくさんの方に知ってもらいたい」と、一昨年から始まった本市のふるさと納税の記念品として出品。全国から多くの申し込みが寄せられています。 「今年もさらに甘くておいしいイチジクをお客さんに届けたいですね。そのためにも肥料作りにはこだわり続けていきたいです」と長島さんはひたむきな思いを口にします。イチジクの出荷が最盛期を迎える9月。長島さんが手塩にかけて育てたイチジクが今年も多くの人をとりにしています。

はじめまして



平成28年11月生まれのお子さんを募集します

○9月1日(金)～29日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、10月2日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成28年 9月生まれのおともだち ★★★



塚原 愛結ちゃん(桜町)
平成28年9月16日生まれ
父・俊貴さん 母・シエーさん
「笑顔いっぱい☆
素敵なお子になってね」



中村 朋輝ちゃん(堤根)
平成28年9月16日生まれ
父・将俊さん 母・涼香さん
「ニコニコ笑顔の
くいしんぽつ」



高田 莉久都ちゃん(増毛)
平成28年9月26日生まれ
父・哲弥さん 母・佑香さん
「ニコニコ笑顔
我が家のアイドル☆」



三浦 理愛ちゃん(向町)
平成28年9月6日生まれ
父・裕賢さん 母・明美さん
「一緒にいっぱい笑おうね」



大澤 有彩ちゃん(忍)
平成28年9月14日生まれ
父・篤史さん 母・恭子さん
「家族のアイドル！
元気に育ってね」



室田 梨緒ちゃん(佐間)
平成28年9月12日生まれ
父・明秀さん 母・恵梨さん
「元気で優しい子に
育ってね♡」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

株式会社吉野製麺

生パスタを中心としたこだわりの麺が自慢



会社プロフィール

代表取締役 **吉野 邦明**
【事業内容】 麺類製造および販売、その他食品販売
【住所】 桜町2-28-23

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

- | | | | |
|----------------|------------|----------------|------------|
| 俳句 | 持田 島田 悦子 | 全集のいまだ真つ新我鬼忌かな | 本丸 中村 宣子 |
| おかえりの声無き里や夏座敷 | 荒木 藤田 栄之 | 鯛雲映して利根の真つ平 | 荒木 森田 静 |
| 釣舟の舳ひしままに利根晩夏 | 矢場 高田みつ子 | 病葉の流れて行方定まらず | 城西 鈴木 正夫 |
| 若竹や母に抱かるる一休像 | 富士見町 鈴木スイ子 | 足許の心もとなき盆迎へ | 須加 天沼 広吉 |
| 古民家の庭を守りし百日紅 | 荒木 藤田 明枝 | 足腰の痛み和らぐ青田風 | 棚田町 財津ミチエ |
| 人知れぬつまづきもあり女郎花 | 城西 榊原しずか | 月涼し医業一筋百五歳 | 須加 須加 信子 |
| 蠅叩き持てば隠れる長寿蠅 | 斉条 小林 英与 | 七夕の願ひ欲張ることもなく | 西新町 青木 泰山 |
| イベントの終り急かせる雲の峰 | 荒木 高澤よね子 | 盆飾り涙あふれる子の遣影 | 中里 鯨 美智子 |
| 落ちてなほ大地彩る凌霄花 | 矢場 鈴木かづの | 玉の汗家々巡る獅子太鼓 | 樋上 吉澤とし子 |
| 渋滞の座席はみだす浮袋 | 持田 二瓶 弘子 | 妻癒えて吾病みにけり蟬時雨 | 持田 斉藤 協二 |
| 夏祭り夫の太鼓に惚れ嫁ぐ | | | (三沢 一水 監修) |

昭和5年に創業した株式会社吉野製麺は、添加物を加えないうどんやそば、ラーメンなど幅広い麺類を製造しています。中でも力を入れているのが生パスタです。代表取締役の吉野邦明さんは「パスタを始めたのは約20年前、イタリア料理が日本でブームとなった頃に自身でパスタを試作したことがきっかけです。その後イタリアに渡って修行を積み、日本で初めて本格的な生パスタの製造を始めました」と商品化に至るまでのいきさつを話してくれました。

パスタの製造にはカナダ産デュラム小麦粉を使用。同社独自の配合で水やオリブオイルなどを加え、職人が生地の状態を見極めながらミキサーでこねていきます。そして、イタリア製パスタ製造機を使い、押し出し製法で成型することで独自のもちもちとした食感を生み出しているそうです。本場イタリアの料理人直伝の生パスタはスパゲティやリングイーネ、ニョッキなど今では120種類を超え、市内スー

2017彫刻制作会

▼日時 9月16日(土)・17日(日) 午前9時30分～午後3時 ▼場所 中央公民館創作室(「みらい」内) ▼内容 モデルを見ながらテラコッタ粘土で胸像を作る(後日、焼成して作品をお渡しします) ▼講師 中島睦雄さん、塩原康正さん、木暮照子さん ▼定員 15人(先着順) ▼参加費 4千円(材料費など) ▼持ち物 昼食、おしぼり、粘土(土ハコ、タオル、ビニール袋) ▼申込み 9月9日(土)までに電話またはFAXで木暮☎55616657(FAX兼用)

淡墨書道教室6 ～硯と墨色～

▼日時 10月15日(日)午前10時～午後4時(昼食休憩を含む) ▼場所 中央公民館第1学習室(「みらい」内) ▼内容 講義と実演、淡墨書作品制作体験 ▼講師 赤坂北州さん(読売書法会幹事、第67回県展審査員) ▼対象 高校生以上 ▼定員 20人(先着順) ▼参加費 1千円(資料代) ▼持ち

相談・面接会

法の日無料法律相談会

▼日時 9月23日(土)午前10時～午後1時(受け付けは午後0時30分まで) ▼場所 商工センター401研修室 ▼主催 埼玉弁護士会熊谷支部 ▼その他 予約不要 ▼問い合わせ 熊谷支部 ☎521-0844

県北地域障害者就職面接会

▼日時 10月20日(金)午後1時～4時(受け付けは午後0時15分～3時) ▼場所 彩の国くまがやドーム体育館(熊谷市上川上300・熊谷スポーツ文化公園内) ▼参加企業 35社(予定) ▼持ち物 障害者手帳、履歴書(応募する企業の数分用意のこと)、上履き(スリッパ) ▼その他 企業の人事担当者ご面接ができます。面接には申し込みや登録が必要となる場合がありますので、事前に問い合わせください。 ▼申込み 問い合わせは熊谷市担当 ☎556-3151

募集

第60回埼玉県北美術展の出品作品

▼開催日時 11月23日(木)～26日(日) 午前9時～午後5時(26日は午後3時まで) ▼場所 秩父市文化体育センター(秩父市大野原1470) ▼種目 絵画、彫刻、工芸、書、写真 ▼出品資格 県北の各市町村に在住・在勤・在学(高校生以上)の方 ▼出品料 1点につき3千円(搬入時に納入) ▼搬入日時 11月19日(日)午前10時～午後4時 ▼その他 開催要項は、9月下旬ごろ産業文化会館で配布 ▼問い合わせ 第60回埼玉県北美術展実行委員会事務局(秩父市生涯学習課内) ☎0494-2210420

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
…申し込み・問い合わせ…

産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372	商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021	古代蓮会館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784	行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

商工センター映画祭

▼日時 9月16日(土)午後2時 ▼上映作品 「あした元気になるーれー」(上映時間90分) ▼入場無料 ▼定員 300人(先着順) ▼その他 整理券はありません。直接会場へお越しください。

ゲームや歌に合わせて楽しくイングリッシュ

▼日時 11月5日～12月3日の毎週日曜日(全5回) 午前10時30分～11時30分 ▼場所 商工センター405研修室 ▼内容 ゲームや歌に合わせて体を動かす、簡単なコミュニケーション英語に触れながら親子で楽しむ ▼対象 3歳～未就学児とその保護者1人 ▼定員 10組(先着順) ▼参加費 1千円(子ども1千円、大人1千500円(保険料を含む)) ▼その他 申し込みの無い方の見学および参加はできません。 ▼申込み 10月14日(土)午前9時から参加費を添えて直接同センター(電話での仮受け付けは午後1時から)

ポタリング・忍城おもてなし甲冑隊と行きます

▼日時 10月7日(土)午前9時※小雨決行 ▼集合場所 行田市バスターミナル観光案内所 ▼内容 忍城おもてなし甲冑隊と忍城址、総合公園、さきたま古墳公園、古代蓮の里を自転車で巡るスタンプリー ▼対象 小学生以上(小学生は保護者同伴のこと) ▼定員 50人(先着順) ▼参加無料 ▼その他 4カ所のスタンプを集めてゴールした方に記念品を贈呈 ▼申込み 9月2日(土)午前9時から直接同観光案内所

四季の寄せ植え

▼日時 9月30日(土)午後1時～4時 ▼場所 古代蓮会館工作室 ▼内容 秋から春にかけて楽しめる草花の寄せ植えを作る ▼講師 伊藤弘充さん(テフノ・ホルティ園芸専門学校) ▼対象 小学生以上の方 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 1千500円(材料代、保険料) ▼申込み 9月15日(金)午前10時から直接同館



きもの着付け教室

▼日時 10月5日～11月30日の木曜日(全8回、11月23日を除く) 午後7時～9時 ▼場所 産業文化会館 ▼内容 着物の着付け、名古屋帯、袋帯の結び方を学ぶ ▼対象 女性 ▼定

生涯学習課内 ☎0494-2210420

第43回行田市菊花展の出品作品

▼展示期間 10月28日(土)～11月12日(日) ▼展示場所 郷土博物館 ▼主催 行田市、行田市菊花連絡協議会 ▼その他 搬入は10月26日(木)午前9時～11時に同館 ▼申込み 9月29日(金)午後5時までに電話で商工観光課(内線389)

骨盤調整ヨガ教室

▼日時 10月6日～27日の毎週金曜日(全4回) 午前10時45分～11時45分 ▼場所 総合公園管理棟大会議室 ▼内容 体の硬いや体力のない人でもできる骨盤のゆがみを整えるポーズを中心とした骨盤調整ヨガを行う ▼講師 ヨガクラブ講師 ▼対象 18歳以上の方 ▼定員 20人(先着順) ▼参加費 2千円 ▼申込み 9月15日(金)午前9時から直接行田グリーンアリーナ

商工センターファミリーコンサート

▼日時 11月26日(日)午後2時開演 ▼内容 デイズニーの曲や子ども向けの曲を中心に演奏する ▼出演 瀬戸奏さん、岩下美穂さん、大久保英子さん ▼定員 200人(先着順) ▼入場料 500円 ▼その他 未就学児専用シート席(無料)があります。 ▼チケット取り扱い 9月23日(土)午前9時から商工センターで販売

サロンコンサート シリーズ 秋麗コンサート

▼日時 9月17日(日)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 「誰も寝てはならぬ」、「愛の夢」、「ハンブルガーンナタ」、「千の風になつて」、「精霊の踊り」他 ▼出演 デュオ・コフレ(フルート&ピアノ) ▼入場無料 ▼その他 チケットの配布はありません。直接会場へお越しください。

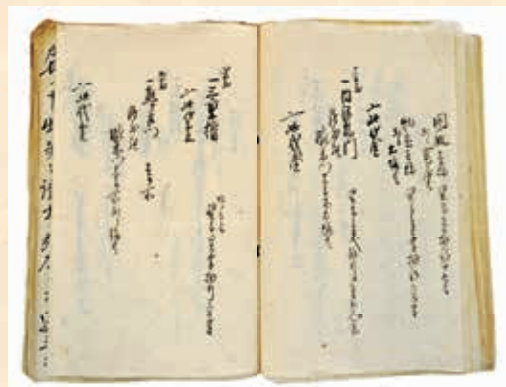
広告

広告

旧忍城建物入札番号記、忍城競売の通知書、行田市郷土博物館所蔵

明治時代になると城郭は新政府の軍事部門を担う兵部省の所管となり、同省が陸軍省と海軍省に分かれると陸軍省の所管となりました。兵部省は関東地方の城郭の現況調査に着手し、続く陸軍省も全国の城郭調査を実施しました。そして、軍事施設として使用する城郭とそれ以外の城郭を区別し、そこで不用とされた城郭を大蔵省へ引き渡すことで調整を進めました。

明治6年(1873)1月、太政官から陸軍省と大蔵省に存城と廃城に関する決定が通達されました。忍城は兵部省の調査の時点で、城の周囲がごとく沼地で土地が湿っており、水害が多いことなどの理由から、廃城の方針だったようです。正式に廃城が決定すると、大蔵省に移管され、城内の建造物は埼玉県によって競売されることとなりました。今回紹介する資料はその際に周辺の町村に出された入札の通知書です。



旧忍城建物入札番号記

入札には58人が参加し、落札額の総額は2千334円余りとなりました。どの建物がいくらかで落札されたかは、忍城御三階櫓2階の展示室にパネルで紹介していますので、ぜひご覧ください。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～⑨



向町に開設した新本部棟内での活動の様子

NPO法人 CILひこうせん

地域で生活する障がいのある方に、自立生活や社会参加の促進や支援を行い、誰もが自分の夢を実現できる社会の構築を目指し、活動しているのがNPO法人CILひこうせんです。

同法人は平成16年に発足し、現在会員は約130人。活動の幅は年々広がり、自立相談をはじめ、家事・介護支援などのヘルパー派遣事業、多機能型障害福祉サービス事業所やグループホームの運営など、多岐にわたっています。また、アート制作を通じて障がい者の社会参加や地域の活性化にも積極的に取り組んでおり、その代表格である「忍町アートギャラリー」では、会員の作品展示やワークショップなどを行い、「日本で一番アートな町」を目指しています。

今年6月には新たな活動拠点を向町に開設し、活動にますます熱が入る同法人。みんなの夢の実現に向け、「ひこうせん」はこれからも飛び続けていくことでしょう。

【理事長】田島 隆宏 【電話番号】555-1100

今月の表紙

子どもの知的好奇心を刺激する学びの場を提供することを目的に、毎年開催されている子ども大学ぎょうだ。7月29日に行われた第3回の講義では、行田の街並みの変化と足袋作りについて学びました。参加した子供たちは、「足袋とくらしの博物館」で足袋の製造工程を見学。職人が手際良く足袋を縫い上げる様子を、子供たちは真剣な表情で見つめていました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をダイジェスト版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています